

Akita J Med 48 (Suppl) : 155~158, 2021

社会環境医学系

## 法 医 科 学 講 座

(旧法医学)

教 授 美 作 宗 太 郎  
 助 教 大 谷 真 紀  
 技術専門職員(兼) 松 尾 悠 平 (4月~)  
 技術職員(兼) 松 尾 悠 平 (~3月)  
 大 学 院 生 米 山 奈 奈 子  
 鈴 木 昇 建 (4月~)

## 著 書

- 1) 大谷真紀 (2020) CQ18 死後画像で年齢推定に有用な所見は何か? CQ19 死後画像で性別判定・推定に有用な所見は何か? CQ20 死後画像で個人識別のために生前資料との照合に有用な所見は何か? 日本医学放射線学会, 北海道大学大学院医学研究院死因究明教育研究センター (編) 死後画像読影ガイドライン 2020年版. 金原出版, 東京, pp. 49-60.
- 2) 米山奈奈子 (2020) 第2部6章 パーソナリティ障害患者の看護. 日本精神科看護協会(監修), 遠藤淑美, 末安民生 (編) 新版 精神看護学. 中央法規出版, 東京, pp. 376-391.
- 3) 米山奈奈子 (2020) 第10章自己指向暴力とフォレンジック看護師. 米山奈奈子, 恒松佳代子 (2020) 第14章矯正看護. ローズ・E・コンスタンティノ, パトリシア・A・クレイン, スーザン・E・ヤング (編著), 柳井圭子 (監訳) フォレンジック看護ハンドブック (原題 *FORENSIC NURSING: Evidence-Based Principles And Practice*). 福村出版, 東京, pp. 257-284, pp. 371-411.

## 総 説・解 説

- 1) 美作宗太郎 (2020) 証拠採取としての損傷撮影の実際~損傷の基礎知識と写真撮影のコツ

～. 日本フォレンジック看護学会誌 6, 81-96.

## 原 著 論 文

## A. 審査を経た論文

- 1) Mimasaka, S. (2020) Current situation of child abuse in Japan and efforts to obtain objective evidence of bruising from child abuse. *Russian J. Forensic Med.*, **6**(2), 31-34.
- 2) Oshima, T., Yoshikawa, H., Yoshitomi, T., Ohtani, M. and Mimasaka, S. (2020) A case of personal identification via postmortem computed tomography confirmation of aphakic eyes. *Am. J. Forensic Med. Pathol.*, **41**, 60-63.
- 3) Oshima, T., Ohtani, M. and Mimasaka, S. (2020) Back hemorrhage in bath-related deaths: Insights into the mechanism of bath-related deaths. *Forensic Sci. Int.*, **308**, 110146. Epub.
- 4) Konno, Y., Fukuda, M., Suzuki, S., Ohbuchi, M., Igarashi, H., Yamazaki, M., Nakata, A. and Takano, H. (2020) Mandibular ameloblastoma with papillary hyperplasia in the gingiva: a case report. *J. Oral Maxillofac. Surg. Med. Pathol.*, **32**, 281-284.
- 5) 鈴木昇建, 江頭晟良, 大谷真紀, 大島 徹, 美作宗太郎 (2020) 列車事故による下肢切断後に肺動脈血栓塞栓症で死亡した1剖検例. 法医学の実際と研究 **63**, 97-101.

(156)

社会環境医学系 法医学講座

- 6) 大谷真紀, 大島 徹, 美作宗太郎 (2020) 仰臥位可動型パノラマ X 線撮影装置で死体を撮影した際に生じた問題点の検討. 法医学の実際と研究 **63**, 87-96.
- 7) 大島 徹, 大谷真紀, 美作宗太郎 (2020) 肩甲骨周囲に左右差がある筋肉出血を認めた溺水の 3 症例. 法医学の実際と研究 **63**, 11-16.
- 8) 藤井健吾, 五十嵐秀光, 熱海 達ら (2020) 当科における過去 2 年間の下顎智歯抜歯症例の臨床的検討. みちのく歯學會雑誌 **51**, 26-28.

## 学 会 発 表

## B. 国内会議

## (a) 総会・年会

## 1. 第 34 回日本助産学会学術集会, 3 月, Web

- 1) 米山奈奈子 (2020) 性暴力被害の実態と被害の影響 1 性暴力の心身への影響 (交流集会 3 「性暴力への対応力を高める: 日本版性暴力対応チーム研修体験のすすめ」模擬 SART 研修会講師)

## 2. 第 74 回日本口腔科学会学術集会, 4 月, Web

- 1) 桑島精一, 鈴木昇建, 鈴木兼一郎, 福地峰世, 五十嵐秀光, 今野泰典, 山崎雅人, 高野裕史, 福田雅幸 (2020) 下顎骨再建プレートを適用した下顎骨切除症例の臨床的検討

## 3. 第 50 回日本口腔インプラント学会総会・学術集会, 9 月, Web

- 1) 高野裕史, 五十嵐秀光, 今野泰典, 福地峰世, 鈴木兼一郎, 石田 昂, 鈴木昇建, 福田雅幸 (2020) 口腔癌の一貫治療としてのインプラント治療の役割
- 2) 石田 昂, 高野裕史, 鈴木昇建, 鈴木兼一郎, 福地峰世, 今野泰典, 五十嵐秀光, 福田雅幸 (2020) インプラント治療における医療トラブル症例の臨床的検討
- 3) 五十嵐秀光, 高野裕史, 鈴木昇建, 伊東慶介, 石田 昂, 鈴木兼一郎, 福地峰世, 今野泰典, 福田雅幸 (2020) 過去 8 年間の歯科インプラント摘出症例の臨床的検討
- 4) 今野泰典, 高野裕史, 鈴木昇建, 伊東慶介, 石田 昂, 鈴木兼一郎, 福地峰世, 五十嵐秀光, 福田雅幸 (2020) チタンメッシュと腸骨 PCBM を併用した下顎再建後に広範囲顎骨

支持型装置を適応した症例の臨床的検討

## 4. 第 104 次日本法医学会学術全国集会, 9 月, 京都

- 1) 美作宗太郎, 大谷真紀, 大島 徹 (2020) 損傷による熱感の証拠化は可能か?
- 2) 大谷真紀, 美作宗太郎, 大島 徹 (2020) 死後パノラマ X 線写真撮影時頭部は基準線からどの方向に偏位しやすいか
- 3) 大島 徹, 大谷真紀, 副島美貴子, 神田芳郎, 美作宗太郎 (2020) 肩甲骨周囲に左右差のある筋肉出血を認めた溺水の 3 症例

## 5. 第 65 回日本口腔外科学会総会・学術集会, 11 月, 名古屋+Web

- 1) 鈴木兼一郎, 高野裕史, 有馬美咲, 及川湧基, 鈴木昇建, 石田 昂, 福地峰世, 五十嵐秀光, 今野泰典, 福田雅幸 (2020) ニボルマブ投与後に SJS が疑われた汎発性紅斑を生じた 1 例
- 2) 鈴木昇建, 今野泰典, 有馬美咲, 及川湧基, 石田 昂, 鈴木兼一郎, 福地峰世, 五十嵐秀光, 高野裕史, 福田雅幸 (2020) 当科におけるがん症例に関する周術期口腔機能管理の臨床的検討

- 3) 石田 昂, 高野裕史, 有馬美咲, 及川湧基, 鈴木昇建, 鈴木兼一郎, 福地峰世, 五十嵐秀光, 今野泰典, 福田雅幸 (2020) 当科における小児の顎顔面骨折の臨床的検討

- 4) 桑島精一, 有馬美咲, 及川湧基ら (2020) 下顎枝内を移動した異所性埋伏智歯の 1 例

## 6. 第 48 回日本救急医学会総会・学術集会, 11 月, 岐阜+Web

- 1) 長江美代子, 中永士師明, 米山奈奈子, 片岡笑美子, Mead, A., Zeger, W., Nguyen, T. (2020) 救命救急における性暴力・DV・虐待対応の重要性と性暴力被害者支援看護師 (SANE) の活動

## 7. 第 24 回日本顎顔面インプラント学会学術大会, 12 月, 秋田+Web

- 1) 高野裕史, 五十嵐秀光, 今野泰典, 山崎雅人, 福地峰世, 鈴木兼一郎, 石田 昂, 鈴木昇建, 福田雅幸 (2020) 口腔癌術後のインプラント義歯による咬合再建症例における臨床的検討
- 2) 五十嵐秀光, 高野裕史, 有馬美咲ら (2020) 当科における歯科インプラント摘出症例の臨床的検討
- 3) 今野泰典, 高野裕史, 有馬美咲ら (2020) 当

科における腸骨 PCBM を用いた下顎再建後に広範囲顎骨支持型装置を適応した症例の臨床的検討

- 4) 福地峰世, 高野裕史, 山崎雅人ら (2020) 上顎切除後にミリングバーを応用した広範囲顎骨支持型補綴にて咬合再建を行った 3 症例
- 5) 伊東慶介, 今野泰典, 及川湧基ら (2020) 当科におけるインプラント治療症例の臨床的検討
- 6) 石田 昂, 高野裕史, 鈴木昇建, 伊東慶介, 鈴木兼一郎, 福地峰世, 今野泰典, 五十嵐秀光, 福田雅幸 (2020) インプラント治療における偶発症の臨床的検討

#### (b) 地方会

1. 第 21 回日本法医学会学術北日本地方集会, 10 月, 弘前
  - 1) 鈴木昇建, 大谷真紀, 松尾悠平, 吉田 誠, 後藤明輝, 福田雅幸, 美作宗太郎 (2020) 心臓腫瘍による循環不全で死亡したと考えられる 1 例
2. 第 46 回日本口腔外科学会北日本支部学術集会, 11 月, Web
  - 1) 有馬実咲, 桑島精一, 及川湧基ら (2020) 下顎切痕部に異動した異所性埋伏智歯の 1 例
  - 2) 及川湧基, 五十嵐秀光, 有馬実咲, 鈴木昇建, 鈴木兼一郎, 石田 昂, 福地峰世, 桑島精一, 高野裕史, 福田雅幸 (2020) アブスコバル効果を認めた口蓋悪性黒色腫の 1 例
  - 3) 桑島精一, 有馬実咲, 及川湧基ら (2020) 下顎骨再建プレートを使用した症例の合併症についての臨床的検討
3. 第 115 回日本小児科学会秋田地方会, 7 月, 秋田
  - 1) 新井浩和, 小泉ひろみ, 美作宗太郎, 佐藤陽子, 小山田遵, 岡崎三枝子, 丹代 諭, 高橋郁夫 (2020) 秋田県の乳幼児死亡調査結果からみた乳児の「予期せぬ突然死」群について

#### その他 (刊行物)

- 1) 鈴木昇建 (2020) 大学病院だより, けやき歯報 No. 29, 秋田市歯科医師会, 秋田, p. 17.
- 2) 米山奈奈子 (2020) コラム①アルコール依存症を理解するための考え方～自己治療仮説とハームリダクション～ ②コミュニケーション

ンスキルを改善するための技法～CRAFT～

- ③動機づけ面接法 ④アサーション, 米山奈奈子 (監修) アルコール依存症支援者のためのガイドブック～第 1 版～, 秋田県精神保健福祉センター, 秋田, pp. 48-51.
- 3) 米山奈奈子 (2020) ぐらし 健康長寿 アルコール依存の懸念, 秋田魁新報 5 月 4 日, 秋田魁新報社, 秋田.
- 4) 米山奈奈子 (2020) 秋田市でセミナー 依存症への理解深める, 秋田魁新報 9 月 23 日, 秋田魁新報社, 秋田.
- 5) 米山奈奈子 (2020) ニュースのつぼ 語られにくい性暴力被害, 秋田魁新報 10 月 10 日, 秋田魁新報社, 秋田.

#### その他 (講演等)

1. 日本医師会 在宅看取りに関する研修事業, 医師による遠隔での死亡診断をサポートする看護師を対象とした研修会, 1 月, 鹿児島・2 月, 東京
  - 1) 美作宗太郎 (2020) 法医学に関する一般的事項②・外因死
2. ABS 秋田放送 知ったく医療のつぼ, 1 月, 秋田
  - 1) 米山奈奈子 (2020) やめられない止まらないお酒の話
  - 2) 米山奈奈子 (2020) お酒に飲まれないお酒の話
  - 3) 米山奈奈子 (2020) 知っておきたいお酒の話 (総集編)
3. 秋田保護観察所 依存症問題を抱える家族会, 1 月・7 月・10 月, 秋田
  - 1) 米山奈奈子 (2020) 依存症を理解する, 依存症家族を支える (令和元年度第 3 回)
  - 2) 米山奈奈子 (2020) 依存症を理解する (令和 2 年度第 1 回)
  - 3) 米山奈奈子 (2020) 当事者を理解し支える (令和 2 年第 2 回)
4. 秋田市子ども未来センター 相談員研修会, 1 月・9 月, 秋田
  - 1) 米山奈奈子 (2020) 複雑な家族問題事例への関わり方について (令和元年度第 2 回)
  - 2) 米山奈奈子 (2020) 困難事例に動機づけ面接法を活用する (令和 2 年度第 1 回)

5. 女性の健康と安全のための支援教育センター  
2019年度SANE養成講座, 2月, 東京
  - 1) 米山奈奈子(2020) 二次受傷, 感情労働, セルフケア
6. 秋田保護観察所 職員研修会, 3月, 秋田
  - 1) 米山奈奈子(2020) 女性依存症者とウイメンズカフェ(サポートグループ)について
7. NHK秋田支局 ニュースこまち, 5月, 秋田
  - 1) 米山奈奈子(2020) 知ってるようで知らないお酒の話
8. 秋田県心の健康福祉会 第11回ユックリンピアサポーター養成講座, 6月, 秋田
  - 1) 米山奈奈子(2020) 自分を尊重できるということ「仲間として支え, 支えられる2020」
9. 秋田県社会福祉協議会 令和2年度介護施設等看護実務者研修, 9月, 秋田
  - 1) 米山奈奈子(2020) 援助職のためのセルフケア
10. 秋田保護観察所 令和2年度依存症問題地域支援連絡協議会, 9月, 秋田
  - 1) 米山奈奈子(2020) 協議事項に関するスーパーバイズ
11. 秋田県 令和2年度自殺予防ネットワーク研修会(県北ブロック), 9月, 秋田
  - 1) 米山奈奈子(2020) アルコール等のアディクションを必要としている人への回復支援について「専門職や支援者ができること」, 2020年9月10日, 大館市
12. 秋田県社会福祉協議会 令和2年度訪問介護員の人材育成における基本研修, 9月, 秋田
  - 1) 米山奈奈子(2020) セルフケア
13. ハーモニー相談室 令和2年度第1回相談員研修会, 9月, 秋田
  - 1) 米山奈奈子(2020) トラウマティックな経験を抱える相談者をどう支えるか
14. NPO法人全国ギャンブル依存症家族の会 ギャンブル依存症セミナー in 秋田, 9月, 秋田
  - 1) 米山奈奈子(2020) ギャンブル依存症基礎知識
15. 秋田県 アルコール健康障害にかかる保健指導担当者等研修会, 9月, 秋田
  - 1) 米山奈奈子(2020) アルコール健康障害に関する保健指導・動機づけ面接について
16. 秋田県心の健康福祉会 第12回秋田心の健康市民講座, 10月, 秋田
  - 1) 米山奈奈子(2020) 仲間で支えあうということ 当事者研究と主体的なコミュニケーション
17. 秋田県看護協会・秋田県保健師会合同研修会 令和2年度複雑多重問題を抱える事例検討会, 11月, 秋田
  - 1) 米山奈奈子(2020) 複雑かつ多重問題を抱える人々への支援について～援助者がつぶれないうために～
18. 秋田県 令和2年度配偶者からの暴力被害者支援担当職員専門研修, 12月, 秋田
  - 1) 米山奈奈子(2020) 暴力被害を受けた当事者への継続支援を巡って～被害者理解と支援者が体験する困難～

Akita J Med 48 (Suppl) : 159~166, 2021

社会環境医学系

## 衛生学・公衆衛生学講座

(旧 環境保健学, 公衆衛生学)

教授	野村恭子
准教授	前田恵理
医学部講師	岩田豊人
助教	Yong Kim Fong Roseline
博士課程大学院生	高山裕子 (~3月)
	茶谷有紀・竹之下真一
	森川梢
技術職員(兼)	平山純子
非常勤講師	伊藤善信 (秋田市保健所長)
	遠田耕平 (秋田赤十字病院 健診部 健診副部長)
	塚田三香子 (聖霊女子短期大学)
	永井伸彦 (秋田県健康福祉部)
	茂木隆 (岩手県予防医学協会)
	豊島優人 (秋田県大仙保健所)
	榎真美子 (医療法人榎クリニック)
	渡部ゆう (東京都多摩立川保健所保健対策課長)
	田所大典 (秋田県健康福祉部健康づくり推進課 調整・健康寿命延伸班 口腔保健支援センター 副センター長)
	山田祐一郎 (関西電力病院 副院長)

## 総説・解説

- 1) 野村恭子 (2020) 学術研究からの少子化対策: 我が国の母親の体格が低出生体重児と母乳栄養法に与える影響. 小児内科 **52**, 東京医学社.
- 2) 野村恭子 (2020) 緊急事態宣言による自粛が及ぼす大学生のこころとからだへの影響~秋田大学学生こころとからだの調査~. 秋田大学広報誌〈アプリーレ〉, **70**.
- 3) 野村恭子 (2020) 秋田大学学生こころとからだの調査~新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出自粛が学生の心身に与えた影響について~. 本道通信.

- 4) 野村恭子 (2020) 秋田県の脳卒中対策に向けて: 高血圧の疫学研究の知見から. 秋田県医師会雑誌.
- 5) 前田恵理 (2020) これから求められる SRHR とは (特集: ライフサイクルを見通したリプロダクティブ・ヘルス/ライツ). 家族と健康 (800).
- 6) 前田恵理 (2020) 世界のプレコンセプションケアの動向. 産科と婦人科 **87**.

## 原著論文

## A. 審査を経た論文

- 1) Narita, S., Hatakeyama, S., Takahashi, M.,

- Sakurai, T., Kawamura, S., Hoshi, S., Ishida, M., Kawaguchi, T., Ishidoya, S., Shimoda, J., Sato, H., Koizumi, A., Mitsuzuka, K., Tochigi, T., Tsuchiya, N., Ohyama, C., Arai, Y., Nomura, K. and Habuchi, T. (2020) Clinical outcomes and prognostic factors in patients with newly diagnosed metastatic prostate cancer initially treated with androgen deprivation therapy : a retrospective multicenter study in Japan. *Int. J. Clin. Oncol.*, doi : 10.1007/s10147-019-01614-8. [Epub ahead of print]
- 2) Motoyama, S., Maeda, E., Yano, M., Yasuda, T., Ohira, M., Kajiyama, Y., Higashi, T., Doki, Y. and Matsubara, H. (2020) Esophagectomy performed at institutes certified by the Japan Esophageal Society provide long-term survival advantages to esophageal cancer patients : second report analyzing 4897 cases with propensity score matching. *Esophagus*, **17**(2), 141-148. doi : 10.1007/s10388-019-00712-w. Epub 2020 Jan 14. PMID : 31939000 ; PMCID : PMC 7066103.
- 3) Amano, H., Fujimoto, K., Fujimori, M., Saka, N., Nomura, K. and Tanihara, S. (2020) The Prevalence and Characteristics of Older Japanese Adults with Polypharmacy, Based on Regionally Representative Health Insurance Claims Data. *Acta Med. Okayama*, **74**(1), 41-48. doi : 10.18926/AMO/57951.
- 4) Nojiri, K., Kobayashi, S., Higurashi, S., Takahashi, T., Tsujimori, Y., Ueno, H.M., Watanabe-Matsuhashi, S., Toba, Y., Yamamura, J., Nakano, T., Nomura, K. and Kobayashi, T. (2020) Maternal Health and Nutrition Status, Human Milk Composition, and Growth and Development of Infants and Children : A Prospective Japanese Human Milk Study Protocol. *Int. J. Environ. Res. Public Health*, **17**(6). pii : E1869. doi : 10.3390/ijerph17061869.
- 5) Yong, R., Fujita, K., Chau, P. and Sasaki, H. (2020) Characteristics of and gender difference factors of hikikomori among the working-age population : a cross-sectional population study in rural Japan. *Nihon Kosyu Essei Zasshi*, **67**(4), 237-246.
- 6) Ono, M., Nagasawa, T., Ohkubo, T., Tsuchiya, A., Hiraike, H., Okinaga, H. and Nomura, K. (2020) Continuous Work Support Checklist for Female Healthcare Workers : Scale Development and Validation. *Int. J. Environ. Res. Public Health*, **17**(16), E5875. doi : 10.3390/ijerph17165875.
- 7) Takayama, Y., Masuzaki, Y., Mizutani, F., Iwata, T., Maeda, E., Tsukada, M., Nomura, K., Ito, Y., Chisaki, Y. and Murata, K. (2020) Associations between blood arsenic and urinary arsenic species concentrations as an exposure characterization tool. *Sci. Total Environ.*, **750**, 141517. doi : 10.1016/j.scitotenv.2020.141517.
- 8) Nomura, K., Minamizono, S., Ono, M., Nagashima, K. and Kitano, N. (2020) Maternal body mass index and breastfeeding initiation and continuation : A Quantitative Review of the Literature. *Nutrients*, **12**(9), 2684. doi : 10.3390/nu12092684.
- 9) Maeda, Y., Maeda, E. and Arata, N. (2020) Preconception folic acid supplementation use and the occurrence of neural tube defects in Japan. *Congenit. Anom.*, (Kyoto), **60**(3), 100. doi : 10.1111/cga.12369. Epub 2020 Mar 23. PMID : 32160359.
- 10) Imai, K., Nanjo, H., Takashima, S., Hiroshima, Y., Atari, M., Matsuo, T., Kuriyama, S., Ishii, Y., Wakamatsu, Y., Sato, Y., Motoyama, S., Saito, H., Nomura, K. and Minamiya, Y. (2020) Intraoperative diagnosis of lymph node metastasis during segmentectomy for non-small cell lung cancer by rapid immunohistochemistry using noncontact alternating current electric field mixing. *Thorac. Cancer*, doi : 10.1111/1759-7714.13699. Online ahead of print.
- 11) Fujita, A., Hara, A., Kikuya, M., Asayama, K., Satoh, M., Asakura, K., Shintani, Y., Uchida, S., Takatsuji, Y., Murakami, T., Hirose, T., Tsubota-Utsugi, M., Inoue, R., Nomura, K., Metoki, H., Hozawa, A., Miyazaki, S., Imai, Y. and Ohkubo, T. (2020) Blood Pressure Phenotypes Defined by Ambulatory Blood Pressure Monitoring and Carotid Artery Changes in Community-Dwelling Older Japanese Adults : The Ohasama Study. *Tohoku J. Exp. Med.*, **252**(3), 269-279. doi :

- 10.1620/tjem.252.269. PMID : 33177293 Free article.
- 12) Takashima, S., Imai, K., Atari, M., Matsuo, T., Nakayama, K., Sato, Y., Motoyama, S., Shibata, H., Nomura, K. and Minamiya, Y. (2020) Clinical benefits of adjuvant chemotherapy with carboplatin and gemcitabine in patients with non-small cell lung cancer : a single-center retrospective study. *World J. Surg. Oncol.*, **18**(1), 263. doi : 10.1186/s12957-020-02041-0.
- 13) Motoyama, K., Isojima, T., Sato, Y., Aihara, A., Asakura, H., Hiraike, H., Hino, Y., Mimaki, M., Nomura, K. and Kodama, H. (2020) Trace element levels in mature breast milk of recent lactating Japanese women. *Pediatr. Int.*, doi : 10.1111/ped.14543. Online ahead of print.
- 14) Maeda, E., Miyata, A., Boivin, J., Nomura, K., Kumazawa, Y., Shirasawa, H., Saito, H. and Tera-da, Y. (2020) Promoting fertility awareness and preconception health using a chatbot : A randomized controlled trial. *Reproductive Bio-Medicine Online*, **41**(6), 1133-1143. doi : 10.1016/j.rbmo.2020.09.006.
- 15) Kawase, K., Nomura, K., Nomura, S., Akashi-Tanaka, S., Ogawa, T., Shibasaki, I., Shimada, M., Taguchi, T., Takeshita, E., Tomizawa, Y., Hana-zaki, K., Hanashi, T., Yamauchi, H., Yamashita, H. and Nakamura, S. (2020) Pregnancy, childbirth, working conditions, and career among Japanese women surgeons : Results from a nationwide survey conducted by the Japan Surgical Society. *Surgery Today*.
- 16) Toyoshima, M., Takenoshita, S., Hasegawa, H., Kimura, T. and Nomura, K. (2020) Experiences of negotiations for improving research environment and burnout among prestigious grant awarded young physician researchers in Japan. *Int. J. of Environ. Res. Public Health*, **17**(14), 5221. doi : 10.3390/ijerph17145221.
- 17) Perumalswami, C., Takenoshita, S., Tanabe, A., Kanda, R., Hiraike, H., Okinaga, H., Jagsi, R. and Nomura, K. (2020) Workplace Resources, Mentorship, and Burnout in Early Career Physician-Scientists : A Cross Sectional Study in Japan. *BMC Med. Educ.*, **20**(1), 178. doi : 10.1186/s12909-020-02072-x.
- 18) Wakita, A., Motoyama, S., Sato, Y., Nagaki, Y., Fujita, H., Terata, K., Imai, K., Maeda, E. and Minamiya, Y. (2020) IGF2BP3 Expression Correlates With Poor Prognosis in Esophageal Squamous Cell Carcinoma. *J. Surg. Res.*, **259**, 137-144. doi : 10.1016/j.jss.2020.10.024.
- 19) Motoyama, S., Maeda, E., Iijima, K., Sato, Y., Koizumi, S., Wakita, A., Nagaki, Y., Fujita, H., Yoneya, T., Imai, K., Terata, K., Minamiya, Y. and Higashi, T. (2020) Does Esophagectomy Provide a Survival Advantage to Patients Aged 80 Years or Older? Analyzing 5,066 Patients in the National Database of Hospital-Based Cancer Registries in Japan. *Ann. Surg.*, doi : 10.1097/SLA.0000000000004437. Epub ahead of print. PMID : 33630469.
- 20) 大類真嗣, 田中英三郎, 前田正治, 八木淳子, 近藤克則, 野村恭子, 伊藤弘人, 大平哲也, 井上彰臣, 堤 明純 (2020) 災害時のメンタルヘルスと自殺予防. 日本公衆衛生雑誌 **67**(2), 101-110. doi : 10.11236/jph.67.2\_101.
- 21) 日置 梓, 野村恭子, 朝倉比都美, 服部綾香, 平池春子, 日野優子, 南園佐知子, 磯島 豪, 児玉浩子 (2020) 母親の誤った体格認識が及ぼす産後の体重の戻りと栄養摂取状況への影響. 秋田県公衆衛生学雑誌 **16**(1), 1-7.
- 22) 板倉有紀, 野村恭子, 石井裕子, 戸松勝之, 大田秀隆 (2020) 秋田県内に勤務する保健師の認知症施策を含めた保健業務の内容分析～保健師の経験年数に注目して～. 秋田県公衆衛生学雑誌 **16**(1), 8-15.

## 学 会 発 表

### A. 国際会議

1. Mental Health Association of South-Eastern Europe, November, Dolj, Romania
  - 1) Yong, R. (2020) Empowering the hikikomori individual to recovery : coping, trust, existence (依頼講演)
2. Children and Adolescents Psychiatry Workshops, May, Istanbul, Turkey, Marmara University
  - 1) Yong, R. (2020) Ayse Rodopman Arman. Introducing hikikomori (依頼講演)

3. 2020 Genitourinary Cancers Symposium, February, San Francisco, USA

- 1) Narita, S., Nomura, K., Hatakeyama, S., Takahashi, M., Sakurai, T., Kawamura, S., Hoshi, S., Ishida, M., Kawaguchi, T., Ishidoya, S., Shimoda, J., Sato, H., Mitsuzuka, K., Tochigi, T., Tsuchiya, N., Ohyama, C., Arai, Y., Nagashima, K. and Habuchi, T. (2020) Changes in conditional net survival and dynamic prognostic factors in patients with newly diagnosed metastatic prostate cancer
4. European Society of Hypertension, May-June, Glasgow, United Kingdom
  - 1) Sato, W., Nomura, K., Hara, A., Satoh, M., Tsubota-Utsugi, M., Inoue, R., Asayama, K., Kikuya, M., Metoki, H., Kobayashi, Y., Tatsumi, Y., Hirose, T., Murakami, T., Hozawa, A., Watanabe, H., Imai, Y. and Ohkubo, T. (2020) Association of Parity and Gravidity with Carotid Intima-Media Thickness : The Ohasama Study
  - 2) Nomura, K., Sato, W., Satoh, M., Hara, A., Tsubota-Utsugi, M., Kobayashi, Y., Murakami, T., Totsumi, T., Hirose, T., Tatsumi, Y., Inoue, R., Asayama, K., Kikuya, M., Metoki, H., Hozawa, A., Watanabe, H., Imai, Y. and Ohkubo, T. (2020) Associations of parity and age at menarche with silent cerebrovascular lesions of brain magnetic resonance imaging : The Ohasama Study
5. The International Association for Child and Adolescent Psychiatry and Allied Professions, Dec., Singapore
  - 1) Funakoshi, A., Saito, M., Yong, R. and Suzuki, M. (2020) Process of outreach services for people with hikikomori (social withdrawal) by expert workers
6. The 36<sup>th</sup> annual Meeting of ESHRE, July, Copenhagen (online)
  - 1) Maeda, E., Miyata, A., Boivin, J., Nomura, K., Kumazawa, Y., Shirasawa, H., Saito, H. and Tera-da, Y. (2020) Promoting fertility awareness and preconception health using a chatbot : A randomized controlled trial. Poster presentation

**B. 国内会議**

**(a) 総会・年会**

1. 第 23 回北日本看護学会学術集会, 10 月, 秋田, オンラインシンポジウム
  - 1) 野村恭子 (2020) 病院産業医からみた看護職の労働特性の健康への影響
  2. 第 79 回日本公衆衛生学会学術集会シンポジウム, 10 月, 京都
    - 1) ヨンロザリン他 (2020) 年代別ひきこもりの疾患, 予防, 対策
3. 日本衛生学会, 3 月, 盛岡
  - 1) 前田恵理, 平池 修, 杉森裕樹, 野村恭子, 大須賀穰 (2020) 不妊治療中の女性労働者における労働環境と労働生産性
  - 2) 茶谷有紀, 野村恭子, Perumalswami, C.R. and Jagsi, R. (2020) Physical Symptoms and Associations with Burnout using the Copenhagen Burnout Inventory : A Study of Faculties and Medical Professionals in Japan
  - 3) 野尻恵資, 小林俊二郎, 日暮聡志, 高橋朋樹, 辻森祐太, 上野 宏, 松橋汐美, 鳥羽保宏, 山村淳一, 中埜 拓, 野村恭子, 小林敏也 (2020) 母親の栄養, 母乳成分, および児の成長と発達の関係に関する研究 : 全国母乳調査の研究プロトコル
  - 4) 高橋耕平, 澤口 駿, 南園佐知子, 野村恭子 (2020) 2017 年協会けんぽ秋田支部被保険者 86,959 人の特性の検討
  - 5) 高橋耕平, 澤口 駿, 南園佐知子, 野村恭子 (2020) 第 2 報 : 平成 29 年協会けんぽ秋田支部被保険者 86,959 人の職種別特性の検討
4. 第 123 回日本小児科学会学術集会, 4 月, 神戸
  - 1) 元山華穂子, 佐藤恭弘, 磯島 豪, 三牧正和, 児玉浩子, 野村恭子 (2020) 授乳婦の栄養状態調査と母乳成分の分析, 乳児の発育に関する研究
5. 第 42 回臨床栄養学会, 10 月, 新潟
  - 1) 岡山和代, 児玉浩子, 太田智子, 松崎浩之, 寺田 宙, 野村恭子, 太田裕二, 王 暎水, 飯田素代, 日比野有希, 戸谷美和子, 渡邊美保, 浜中咲子, 小川博康 (2020) 授乳婦のヨウ素摂取量を尿中 CRE 換算値と母乳ヨウ素濃度, 摂取食品群で考察
  - 2) 岡山和代, 児玉浩子, 太田智子, 野村恭子, 寺田 宙, 王 暎水, 飯田素代, 日比野有希,

- 浜中咲子, 小川博康 (2020) 授乳婦の母乳・尿ヨウ素摂取量高低二群における摂取食品群の比較
6. 日本小児研究会, 5月, 東京
    - 1) 岡山和代, 児玉浩子, 太田智子, 松崎浩之, 寺田 宙, 野村恭子, 太田裕二, 王 暁水, 飯田素代, 日比野有希, 戸谷美和子, 渡邊美保, 小川大志, 浜中咲子 (2020) 母乳ヨウ素濃度と母親の食事ヨウ素摂取量および乳児のヨウ素摂取量
  7. 第93回日本産業衛生学会, 5月, 旭川
    - 1) 野村恭子, 長澤 徹, 木戸道子 (2020) 母親の就労と妊娠・出産回数, アプガースコアとの関連
  8. 日本栄養食糧学会, 5月, 滋賀
    - 1) 佐藤桂子, 今井絵理, 坪田 (宇津木) 恵, 佐藤倫広, 村上任尚, 辰巳友佳子, 井上隆輔, 浅山 敬, 菊谷昌浩, 野村恭子, 目時弘仁, 寶澤 篤, 今井 潤, 大久保孝義 (2020) 抗炎症作用を有する食事と高次生活機能低下との関連: 大迫研究
  9. 在宅医療連合学会, 6月, 愛知
    - 1) 森川由基, 竹之真一, 野村恭子, 肌附英幸 (2020) 災害による長期停電中に救急搬送を要した在宅療養患者とその対応~在宅看取り患者のトリアージに関する一考察~
    - 2) 森川 梢, 森川由基, Yong, R., 野村恭子 (2020) ひきこもり (Hikikomori) 当事者に対する在宅医療の介入とその重要性
  10. 第79回日本公衆衛生学会総会, 10月, 京都
    - 1) Yuki, C. and Nomura, K. (2020) Multiple Physical Symptoms Are Useful to Identify High Risk People for Burnout
    - 2) Suzuki, T., Nomura, K. and Higurashi, S. (2020) Mother's Child Care Stress and breastfeeding practice at 2 and 6 months: a cohort study of healthy Japanese mothers
    - 3) Ota, Y., Nomura, K., Hirayama, J., Komatsu, J., Tsuchiya, A. and Okinaga, H. (2020) Physical labour may not be associated with intention to leave among university hospital nurses in Japan: A Cross Sectional Study
    - 4) Takenoshita, S., Nomura, K. and Nagasawa, T. (2020) Great Research Mentor for Young and Mid-career Physician-researchers is associated with Mentees' Research Satisfaction and a decreased level of Psychological Burnouts
  - 5) 南園佐知子, 長澤 徹, 高橋耕平, 澤口 駿, 岩田豊人, 野村恭子 (2020) 女性の性特有の症状と業種の関係
  - 6) 森川 梢, 野村恭子, 森川由基, Yong, R., 佐々木久長 (2020) 秋田県北部A町住民における過去1か月間の希死念慮に与えるリスク因子の検討
  - 7) 鎌塚 真, 岩田豊人, 酒井一樹, 長澤 徹, 高橋耕平, 澤口 駿, 南園佐知子, 野村恭子 (2020) 秋田県被保険者80311名6年間追跡調査における危険飲酒の肝機能障害に与える影響
  - 8) 岩田豊人, 高橋耕平, 澤口 駿, 南園佐知子, 野村恭子 (2020) 疾病分類表小分類を用いた保険診療点数集計の試み (全国健康保険協会秋田県データ)
  - 9) 酒井一樹, 鎌塚 真, 澤口 駿, 高橋耕平, 南園佐知子, 岩田豊人, 野村恭子 (2020) H30年度協会けんぽ秋田支部被保険者の高血圧と高血圧保険点数に与える因子の検討
  - 10) Ono, M., Nagasawa, T., Ohkubo, T., Tsuchiya, A., Hiraike, H., Okinaga, H. and Nomura, K. (2020) Scale development of workplace support for female medical professionals
  - 11) 長澤 徹, 岩田豊人, 高橋耕平, 澤口 駿, 南園佐知子, 野村恭子 (2020) 平成24年度秋田県協会けんぽ健診データーを用いた身長が高血圧症へ与える影響
  - 12) 前田恵理, 左 勝則, 小林廉毅 (2020) 都道府県等における特定不妊治療実施医療機関の認定審査状況
  - 13) 左 勝則, 小林廉毅, 前田恵理 (2020) 生殖補助医療を利用する患者の所得と特定不妊治療支援事業利用状況の関連
  11. 日本公衆衛生看護学会, 12月, 東京都, オンライン開催
    - 1) 斎藤正子, 船越明子, Yong, R. (2020) ひきこもる人が訪問支援を受けて自分らしい働き方を見出すまでの心理的变化
  12. 看護薬理カンファレンス2020 in 東京, 12月, 東京 (オンライン)
    - 1) 前田恵理 (2020) 諸外国のプレコンセプションケアの動向: FertiSTATを中心に

13. 第 61 回日本母性衛生学会総会, 10 月, 浜松 (オンライン)
- 1) 前田恵理 (2020) 諸外国の取組から考えるプレコンセプションケア
14. 第 35 回日本女性医学学会学術集会, 11 月, 東京 (オンライン)
- 1) 前田恵理 (2020) 公衆衛生的視点からみたプレコンセプションケア
15. 第 30 回日本疫学会学術総会, 2 月, 京都
- 1) 左 勝則, 石原 理, 桑原 章, 齊藤英和, 齊藤和毅, 寺田幸弘, 小林廉毅, 前田恵理 (2020) 35 歳未満女性における ART 助成金利用率に影響を及ぼす要因の探索
16. 第 65 回日本生殖医学学会学術講演会・総会, 12 月, 東京 (オンライン)
- 1) 前田恵理, 石原 理, 桑原 章, 左 勝則, 齊藤和毅, 齊藤英和, 寺田幸弘 (2020) 韓国・台湾の生殖補助医療公費負担制度
  - 2) 左 勝則, 石原 理, 桑原 章, 齊藤和毅, 齊藤英和, 寺田幸弘, 前田恵理 (2020) 生殖補助医療を利用する患者の所得と特定不妊治療支援事業利用状況および治療内容との関連
- (b) 地方会
1. 令和 2 年度秋田ふきのとう県民運動実行委員会総会, 7 月, 秋田
    - 1) ヨン ロザリン (2020) 新型コロナ自殺相談事業機能強化 (依頼講演)
  2. 第 91 回日本心身医学会東北地方会, 9 月, 秋田
    - 1) 野村恭子 (2020) 新興感染症 Covid19 の心療内科領域の課題: 大学生のこころとからだのケアと海外論文レビューから得た知見の紹介 (特別講演)
  3. 日本心身医学会東北地方会, 10 月, 秋田
    - 1) 板倉有紀, 野村恭子, 南園佐知子, 岡山和代, 鈴木由美子, 武見ゆかり, 中西明美, 衛藤久美, 高橋 均, 川田裕樹, 朝倉比都美, 松田依果, 貝原奈緒子, 浜中咲子, 児玉浩子 (2020) 首都圏中学生における自己体型に対する誤った認知と心身症状との関連: 性差に注目して
    - 2) 太田 友, 野村恭子, 平山順子, 小松順子, 中村美央, 山田綾子, 石川ひとみ, 白川秀子, 土谷明子, 平池 修, 平池春子, 沖永寛子 (2020) 大学病院に勤務する女性看護師における身体的, 精神的労働負荷ならびに月経随伴症状の離職意向に及ぼす影響
    - 3) 鈴木智也, 野尻恵資, 辻森祐太, 日暮聡志, 野村恭子 (2020) 健康な授乳婦における分娩後 1-2 か月時点における育児ストレスと母乳栄養法の関連
4. 令和 2 年度秋田ふきのとう県民運動大会, 11 月, 秋田
- 1) 野村恭子 (2020) コロナ禍と向き合う秋田モデルのこれから (パネリスト)
5. 命を守る, 地域を守る～秋田県における有効な自殺予防対策～, 12 月, 秋田
- 1) ヨン ロザリン, 藤村聡志 (2020) 4 回シリーズ 1 回目, 12 月 5 日「秋田の自殺」
  - 2) ヨン ロザリン, 野村恭子 (2020) 4 回シリーズ 2 回目, 12 月 12 日「学生メンタル調査」
  - 3) ヨン ロザリン, 藤井淳一, 鎌田悠香子 (2020) 4 回シリーズ 3 回目, 12 月 19 日「若者のメンタルヘルス対策」
  - 4) ヨン ロザリン, 佐々木久長 (2020) 4 回シリーズ 4 回目, 12 月 26 日「地域のエンパワーメント」
- (c) 研究会
- (i) 全国規模
1. 第 6 回日本食看護研究会基調講演, 2 月, 秋田
    - 1) 野村恭子 (2020) 公衆衛生学の視点から見るがんと栄養のエビデンス
  2. 日本小児栄養研究会, 3 月, 東京
    - 1) 岡山和代, 児玉浩子, 太田智子, 松崎浩之, 寺田 宙, 野村恭子, 太田裕二, 王 暁水, 飯田素代, 日比野有希, 戸谷美和子, 渡邊美保, 小川大志, 浜中咲子 (2020) 母乳ヨウ素濃度と母親の食事ヨウ素摂取量および乳児のヨウ素摂取量
  3. 東京大学大学院総合文化研究科・教育部付属共生のための国際哲学研究センター (UTCP) 「障害と共生」プロジェクト 2019 年度冬期コース, 8 月, 東京
    - 1) ヨン ロザリン (2020) ひきこもりと居場所
  4. 第 6 回プレコンセプションケア・オープンセミナー (プレコンセプションケア日米合同カンファレンス), 12 月, 東京
    - 1) 前田恵理 (2020) 日本におけるプレコンセプションケア
  5. 日本放射化学会第 64 回討論会, 9 月, 大阪
    - 1) 太田智子, 松崎浩之, 児玉浩子, 寺田 宙, 野村恭子, 太田裕二, 王 暁水, 飯田素代,

日比野有希, 岡山和代, 戸谷美和子, 渡邊美保 (2020) 乳児における母乳摂取による内部被ばく線量評価～バックグラウンドデータの把握～

## (ii) 地方規模

1. 岡山大学地域医療支援講座講演, 1月, 津島地区
  - 1) 野村恭子 (2020) 女性研究者支援と職場環境整備支援される側とする側が知っておくべきこと
2. 岡山大学地域医療支援講座講演, 2月, 鹿田地区
  - 1) 野村恭子 (2020) 女性研究者支援と職場環境整備支援される側とする側が知っておくべきこと
3. 特定非営利活動法人光希屋 (家) 6周年講演会, 5月, 大仙市
  - 1) ヨン ロザリン, 藤井淳一, 古巢朗子, 今野未夏, 今野 聡, 田村一茂 (2020) 僕たちの体験談
4. 若者自殺予防 LINE 相談員研修会, 秋田市
  - 1) ヨン ロザリン (2020) コロナ自殺相談について (6月15日)
  - 2) ヨン ロザリン (2020) 事例検討 (11月3日)
  - 3) ヨン ロザリン, 北島正人 (2020) 相談員スキルアップ (12月13日)
5. 産業医研修会, 12月, 秋田
  - 1) 野村恭子 (2020) 女性の就労と環境整備

## 報 告 書

- 1) 前田恵理 (2020) 「不妊に悩む方への特定治療支援事業」のあり方に関する医療政策的研究」令和元年度厚生労働科学研究費補助金 (成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業) 研究報告書
- 2) Yong, R. (2020) 「厚生労働省の社会福祉推進事業「地域共生を目指す居場所づくり事業」(事例集マニュアル報告書)」 「北九州市ひきこもり地域支援センターステップ「やわらかカフェ」調査報告書 (調査委員 西田和弘, ヨン ロザリン)
- 3) Yong, R. (2020) 「厚生労働省の社会福祉推進事業「地域共生を目指す居場所づくり事業」(事例集マニュアル報告書)」 「特定非営利活動

人から・ころセンター「からん・ころん広場」調査報告書 (調査委員 ヨン ロザリン)

- 4) 市川家國, 青木 清, 浅井文和, 飯野正光, 苛原 稔, 岡野栄之, 甲斐克則, 神谷恵子, 菊田香苗, 小池和彦, 千代豪昭, 野村恭子, 李 廷秀, 和田恵美子 (2020) 「旧優生保護法の検証のための検討会. 旧優生保護法の歴史を振り返り今後のあるべき姿勢を提言する」一般社団法人日本医学会連合報告書
- 5) ヨン ロザリン (編) (2020) 「ふらっと」季刊誌 (初号). 特定非営利活動法人光希屋 (家)

## そのほかの刊行物

### 【メディア】

- 1) 野村恭子 (2020) コロナ禍で苦悩する大学生と若者, NHK World 海外 2020.12.19
- 2) 野村恭子 (2020) 教育ルネッサンス 講義中にストレス低減, 読売新聞 2020.11.18
- 3) 野村恭子 (2020) 新型コロナ 大学生の心と体にどう影響? (秋田県), Yahoo news 2020.08.28
- 4) 野村恭子 (2020) 自粛で学生の1割にうつ症状 秋田大, 影響をアンケート調査, 秋田魁新報 2020.08.29
- 5) 野村恭子 (2020) 秋田大生, 1割超にうつ症状 「相談相手や運動必要」 大学調査, 毎日新聞 2020.08.31
- 6) 野村恭子 (2020) 自粛 学生の約1割うつ症状, NHK 秋田県のニュース 2020.08.28
- 7) 野村恭子 (2020) 秋田大生ら1割にうつ症状 コロナ自粛のストレス影響か, 河北新報 2020.09.03
- 8) 野村恭子 (2020) 秋田大生1割にうつ症状 277人, コロナ影響調査, 共同通信 2020.09.02
- 9) 野村恭子 (2020) ニュースウオッチ9 苦悩する大学生, NHK 放送 2020.09.09
- 10) 野村恭子 (2020) 学びの保障「公助」から, 日経新聞 2020.09.25
- 11) 野村恭子 (2020) 大学生の1割がうつになっている, 文藝春秋 2020.10.10
- 12) 野村恭子, ヨン ロザリン, 熊澤由美子 (2020) 【秋田】医学生にゲートキーパー養成講座を. 包括的に患者を診られる医師育てたい —秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座に

(166)

社会環境医学系 衛生学・公衆衛生学講座

- 聞く, Vol. 3 m3.com <エムスリー> 2020.04.13 配信
- 13) 佐々木久長, ヨン ロザリン, 熊澤由美子 (2020) 【秋田】世界でも先進的な? 殺予防策“メンタルヘルスサポーター”の養成, 一秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座に聞く, Vol. 2, m3.com <エムスリー> 2020.04.13 配信
- 14) 佐々木久長, 野村恭子 (2020) 【秋田】民・学・官連携の「秋田モデル」が自殺対策基本法制定につながった, 一秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座に聞く, Vol. 1, m3.com <エムスリー> 2020.04.13 配信
- 15) ヨン ロザリン (2020) ただいま活動中: 家のように安らげる場—自立支援施設ふらっと (大仙市), (中村桐佳) 読売新聞, 2020.02.03
- 16) ヨン ロザリン (2020) 「オンライン居場所」集う: 大仙の支援施設ひきこもり当事者会, (中村桐佳) 読売新聞, 2020.05.08
- 17) ヨン ロザリン (2020) “Loneliness Can Kill”. Anthology series, episode 5. HK, Television Entertainment. Viu TV, 2020.05.16
- 18) ヨン ロザリン (2020) “Loneliness Can Kill”. Anthology series, episode 6. HK, Television Entertainment. Viu TV, 2020.05.16

Akita J Med 48 (Suppl) : 167~168, 2021

社会環境医学系

## 医学教育学講座

教授 長谷川 仁 志  
 准教授 Wood, Donald C.  
 事務系補佐員 大 貫 佑 佳

## 著 書

- 1) Wood, D.C. (2020) Anthropological Enquiries into Policy, Debt, Business and Capitalism. *Research in Economic Anthropology*, Volume 40. Emerald Group Publishing, Bingley, UK.
- 2) Wood, D.C. (2020) Introduction : Policy, Debt, Business and Capitalism (Amidst Encroaching Neoliberalism). *Research in Economic Anthropology*, **40**, 1-3.

## 原 著 論 文

## A. 審査を経た論文

- 1) Wood, D.C. (2020) Civic Resistance to Japanese Militarism. *New Politics*, **52**(4), 20-26. ([https://newpol.org/issue\\_post/civic-resistance-to-japanese-militarism/](https://newpol.org/issue_post/civic-resistance-to-japanese-militarism/))
- 2) Toyoshima, M., Takenoshita, S., Hasegawa, H., Kimura, T. and Nomura, K. (2020) Experiences of Negotiations, for Improving Research Environment and Burnout among Young Physician Researchers in Japan. *Int. J. Environ. Res. Public Health*, **17**, 5221. doi : 10.3390/ijerph17145221.

## 学 会 発 表

## B. 国内会議

## (a) 総会・年会

1. 第52回日本医学教育学会大会 医療人育成の責任と挑戦—地域基盤型教育の展開を探る—

7月

- 1) 長谷川仁志 (2020) 卒前教育改革と一貫した生涯教育制度の次世代に向けた環境整備と方向性 Ideal environmental maintenance and direction for continuing medical education linked with undergraduate medical education reform

## 報 告 書

- 1) 上家 和子, 亀田真澄, 長谷川仁志 (2020) ICTを活用した医師に対する支援方策の策定のための研究 各専門領域における学会活動, 研修等へのICT活用状況. 厚生労働科学研究費補助金(政策科学総合研究事業(臨床研究等ICT基盤構築・人口知能実装研究事業))総括研究報告書, 40-53.

## そ の 他

1. 岐阜大学医学部FD, 1月, 岐阜
  - 1) 長谷川仁志 (2020) 基礎医学・臨床医学各分野の水平・垂直統合を推進するために, 初年次医療面接/心臓・腹部エコー OSCE からシームレスにつなげる症候・症例ベースの Hands-on Learning
2. 第12回全国シンポジウム, 2月, 東京
  - 1) 長谷川仁志 (2020) 日本の国情・2次医療圏の実情解析から展開した地域枠制度の12年一分野別認証評価・新専門医制度・働き方改革時代における生命線としての将来像—
3. ドクターズマガジン, 4月

(168)

社会環境医学系 医学教育学講座

- 1) 長谷川仁志 (2020) 卒前教育から生涯教育までのシームレスな展開で総合的な診療能力(医師免許の質)を保証する理想的時代へ
4. 医学教育サイバーシンポジウム「COVID-19 時代」の医学教育, 7月
  - 1) 長谷川仁志 (2020) 第4回: with Corona 時代の医学教育「医師・医療者生涯教育への応用に向けた『オンライン・シミュレーション実習 & 評価』の可能性」
5. 島根地域医療フォーラム「今, 地域医療を語る」, 10月, 島根
  - 1) 長谷川仁志 (2020) 日本の国情・2次医療圏の実情解析から展開した卒前教育改革の12年—ポスト新型コロナ感染症時代の地域医療充実のために—
6. 第16回東北シミュレーション医学医療教育研究会大会, 12月
  - 1) 長谷川仁志 (2020) 症例・症候・事例 (シミュレーション) ベースで統合されたアクティブラーニングにより学習者の能力を質保証

Akita J Med 48 (Suppl) : 169, 2021

社会環境医学系

## 医療情報学講座

教	授			
准	教	授	片	平
			昌	幸
非	常	勤	近	藤
			克	幸
助	教		大	佐
			賀	敦
大	学	院	木	村
			匠	

## 原著論文

## B. 審査を経ない論文

- 1) 片平昌幸 (2020) 実習をともなう情報リテラシー科目における遠隔授業の試み, 2020PC カンファレンス論文集, 53-56.

## 学会発表

## B. 国内会議

## (a) 総会・年会

1. 令和元年度大学病院情報マネジメント部門連絡会議, 1月, 秋田
- 1) 大佐賀敦 (2020) 病院情報システムの導入・運用管理における課題や悩み
- 2) 佐川静子, 大場浩明, 櫻庭和弥, 小田嶋梓, 佐藤信一, 小林彰子, 三浦育子, 大佐賀敦, 島田洋一, 伊藤 昇 (2020) 問合せ対応管理システムにおける対応遅延アラートの効果～病院情報システムの持続的な発展に資する管理運用体制強化のために～
- 3) 櫻庭和弥, 佐川静子, 大場浩明, 小田嶋梓, 佐藤信一, 小林彰子, 三浦育子, 大佐賀敦, 島田洋一 (2020) DPC 導入の影響評価に係る調査における初回提出後のデータチェック確認事項削減の取り組み
- 4) 白坂直哉, 加藤大樹, 照井正信, 橋本 学,

大佐賀敦 (2020) 造影剤副作用歴をはじめとしたシステム連携

- 5) 植木重治, 小林則子, 嵯峨知生, 大佐賀敦, 廣川 誠 (2020) 細菌検査のデータ共有とネットワークの構築, その課題
2. 2020 PC Conference, 8月, オンライン
  - 1) 片平昌幸 (2020) 実習をともなう情報リテラシー科目における遠隔授業の試み

## (c) 研究会

## (i) 全国規模

1. 第7回日本医療情報学会東北支部会医療情報研修会・日本医療情報学会 COVID-19 関連タスクフォース共催講演会, 12月, オンライン
- 1) 大佐賀敦 (2020) 秋田大学医学部附属病院における COVID-19 対策下のコミュニケーションツールの運用

## そ の 他

## 学術誌編集委員

- 1) 片平昌幸 (2020) 「コンピュータ&エデュケーション」Vol. 48, 6月, コンピュータ利用教育学会.
- 2) 片平昌幸 (2020) 「コンピュータ&エデュケーション」Vol. 49, 12月, コンピュータ利用教育学会.